

温泉入って サイエンス!

小学生から
大人まで楽しめる!
家族みんなで
ご参加下さい!



※今までの
開催より

温泉宿で開催するサイエンスカフェ。
日帰り温泉・飲み物付き無料で開催。
その道のプロフェッショナルと浴衣姿でサイエンス談義!
大人から子供まで、
暮らしの中に潜む身近なサイエンスを先生たちと語り合おう!

第5回 サイエンス宿

2014.3.1(土)

参加無料、各講座定員30名

受付開始 12:00より / 講演時間 13:20~14:35

14:50~15:50 ロビーにてサイエンスサーカス実施

場所：岩室温泉「ほてる大橋 館の湯」鳳凰の間（新潟市西蒲区）

主催：新潟大学、NPO新潟の科学・自然探偵団 共催：エヌ・ティー・エス 後援：内田エネルギー科学振興財団、佐々木環境技術振興財団



岩室温泉「ほてる大橋 館の湯」へのアクセス

【電車の場合】

JR燕三条駅から弥彦線「吉田駅」または「弥彦駅」からタクシー／

JR新潟駅から越後線 吉田方面「岩室駅」からタクシー

【車の場合】

北陸自動車道 巻潟東IC→一般道で所要時間約20分

今年度のテーマ

生物模倣のサイエンス

生き物の不思議から生まれたスーパー技術ノロジー

講師：山内 健

新潟大学 工学部 機能材料工学科 教授

心・病気・痛みのサイエンス

心とは?病気・痛みの原因を探る

講師：下條 茂

ナチュラルメディカル ジャパンCEO

災害食のサイエンス

震災に立ち向かうための食とは

講師：別府 茂

ホリカフーズ(株)取締役・新潟大学大学院 客員教授

参加申込受付中！

最新情報はウェブサイトで。 <http://www.komesse.com/>

生物模倣の サイエンス

生き物の不思議から生まれた
スーパー・テクノロジー

“バイオミメティクス”と言う言葉を聞いたことがありますか？
自然や生き物のしくみに学び、そのデザインや構造をまねてものづくりに活かして行く事です。
私たちの身近な生活の中でも、衣服にくつつくオナモミの実のとげの形にヒントを得て作られたマジックテープや、水を弾くハスの葉の表面構造に学び開発された雨具や傘など、多くの生き物に学び開発された製品が活用されています。

今回のサイエンス宿ではその様な、私たちの身近な自然や生き物から学び、そこから生まれる新たな最先端のテクノロジーの一端を紹介します。

講師



山内 健

やまうち たけし

新潟大学工学部
機能材料工学科
教授

平成6年3月 筑波大学大学院 農学研究科 博士後期課程 修了。博士(農学)。

平成6年4月 長岡技術科学大学工学部 助手。

平成15年8月 新潟大学大学院自然科学研究科 助教授。

平成22年4月 新潟大学工学部 教授、現在に至る。

心・病気・痛み のサイエンス

心とは？
病気・痛みの原因を探る

心とは何か、病気、痛みとは何か、医学ではなく科学的にみていくと、ある一定の法則が見えてくる。今回は病気、痛みの原因と心が身体に及ぼす影響を脳科学も含めた科学でとらえてみる。その仕組みがわかれれば、多くの病気の予防やストレスの解消の仕方、勉強・仕事・スポーツ・育児・生活の質(QOL)が高くなる。
様々な実験と共に皆で体感して考えるワークショップです。

講師



下條 茂

しもじょう しげる

ナチュラルメディカル
ジャパンCEO

日本大学・日本福祉大学卒業・ユニオンカレッジ・サンフランシスコ州立大学など国内外の20種類以上の医療デュプロマを取得。病気だけでなく国内外の災害支援を始め、経営者、大リーガーを始めトップアスリートなどのメンタルトレーニングも行っている。内閣府NPO法人WHA理事長 全国での小中学校での「命の授業」をはじめとした講演会を10年で600箇所以上で行う。著書「病気のなり方おしえます」(NTS)他がある。ナチュラルメディカル カレッジ ジャパン 学長。

各講座定員30名
申込締切2月26日(水)

お申し込み お問い合わせ

右記1~5を明記してメールまたはファックスで、NPO新潟の科学・自然探偵団までお申し込みください。
なお、募集については定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お申込をいただいてから、土日祝日を除く3日以内にご連絡申し上げております。事務局より返信が届かない場合は、お手数ですが再度お知らせ下さい。

メール : info@nikst.org

災害食の サイエンス

震災に立ち向かうための食とは

首都直下地震や南海トラフ巨大地震では、東日本大震災を大きく超える被災者が発生すると想定されています。次の災害に備えるために、東日本大震災などの被災教訓から、被災生活を支える食に必要な条件と、普段の生活とつながる備えについて考え、最新の災害食を試食体験します。

講師



別府 茂

べっぴ しげる

ホリカフーズ(株)
取締役、新潟大学
大学院客員教授

昭和52年3月新潟大学農学部卒、同年4月堀之内缶詰(株)(ホリカフーズ(株)前身)入社。社内研究者として長年災害食・介護食の開発担当。新潟県中越地震の被災経験も含めて、阪神淡路大震災から東日本大震災にいたる被災地の食生活研究から被災者ニーズを調査し、健康面の二次災害防止と救援活動を支える災害時の食のあり方を発信しています。

1. 代表者名 :
2. 代表者名よみがな :
3. 電話番号またはメールアドレス :

(※緊急時連絡用)

4. それぞれの人数と性別 (浴衣の準備のため)

一般 男性 :

一般 女性 :

小学生 男性 :

小学生 女性 :

5. 希望するテーマ (1テーマのみ) :

生物模倣/心・病気・痛み/災害食

ファックス: 050(3156)0151